

第 45 回 日本医学放射線学会秋季臨床大会案内 (I)

理事長 大友 邦
第 45 回秋季臨床大会会長 佐藤 守男

第 45 回日本医学放射線学会秋季臨床大会を下記の要領で開催致します。
多数ご参加下さいますようご案内申し上げます。

記

1. 期 日： 2009 年 10 月 29 日 (木) , 10 月 30 日 (金) , 10 月 31 日 (土)
2. 会 場： 和歌山県民文化会館, ホテルアバローム紀の国
〒640-8269 和歌山市小松原通り 1 丁目 1 番地
TEL: 073-436-1331
3. 大会テーマ：「キャリアアップをめざして」
4. 内 容：
 - (1) 教育を中心とした学会になります。シンポジウム, リフレッシュコース, 教育講演の枠をはずします。教訓症例, ヒアリハット (IVR) を中心に行います。
 - (2) 肺癌検診講習会, 放射線防護, 乳癌検診更新試験講習を予定しています。
 - (3) イメージインタープリテーションセッション
 - (4) 教育展示
 - (5) 一般演題 (ポスター展示<電子ポスターの予定>)

以上についての詳細は, 本誌誌上でお知らせ致します。

尚, 救急放射線研究会, 頭頸部放射線研究会, 電子情報研究会, 胸部放射線研究会が併催されます。これらの詳細は本誌誌上でお知らせ致します。

5. 連絡先：

〒641-8510 和歌山県和歌山市紀三井寺 811-1

和歌山県立医科大学放射線医学教室内

第 45 回日本医学放射線学会秋季臨床大会事務局 園村哲郎 (担当者のお名前)

TEL: 073-441-0605 FAX: 073-441-0605

E-mail: jrs44@convention.co.jp

第 20 回 放射線科認定医（旧一次）認定試験について

理事長 大友 邦

下記のごとく第 20 回放射線科認定医（旧一次）認定試験を行います。受験希望者は必要書類を添えて期日までに出席してください。

試験の期日	平成 21 年 8 月 21 日（金）
試験の場所	東京都内
試験の内容	1) 放射線診療全般（診断，核医学，治療）における基礎知識 2) 臨床放射線科医としてわきまえておくべき放射線物理学，放射線生物学，放射線管理（放射線防護を含む）
試験の方法	筆記試験（第 19 回平成 20 年 8 月 22 日実施の試験問題は学会ホームページに掲載されています。）
受験手続	出願開始 平成 21 年 4 月 6 日（月） 締 切 平成 21 年 5 月 15 日（金）必着

- ◎ 受験を希望される方は、返信用封筒（A4 サイズの封筒）に 140 円切手（一次願書と表記し）を貼り，自分の宛先（住所・氏名）を記入して学会本部に申し込めば，必要書類を送付します。
- ◎ 認定試験の受験資格
認定試験は，学会の会員で，次の各号に該当するものでなければ受験することができない。
 - (1) 日本国の医師免許を有すること。
 - (2) 医師法（昭和 23 年法律 201 号）第 3 条および第 4 条の規定に該当しないこと。
 - (3) 受験の時点で，医師免許取得後 3 年以上，本学会員となって 2 年以上が必要である。
 - (4) 上記 3 年のうち少なくとも 2 年（24 ヶ月）は学会が認定した修練機関での修練が必要である。協力機関において受ける修練は修練期間の 1/2 まで認められている。総計の修練期間は 21 年 5 月末日まで少なくとも 2 年（24 ヶ月）が必要である。
- ◎ 出願に当たっての質問は，書面で専門医認定委員会に問い合わせてください。
- ◎ 学会本部：〒113-0033 東京都文京区本郷 5 丁目 1 番 16 号
NP-II ビル 3 階
社団法人 日本医学放射線学会

第 18 回 放射線科専門医認定（旧二次）試験について

理事長 大友 邦

下記のごとく第 18 回放射線科専門医認定（旧二次）試験を行います。

（高度の臨床放射線学を理解し画像診断部門、または放射線治療部門における専門的知識をもち、研修課程の放射線科医師・他診療科医師を指導できる臨床能力を評価する）

これは二段階試験（認定医試験・専門医試験）のうちの専門医試験です。「診断・核医学」、「放射線治療」の何れかを選択して受験してください。同時に二つの部門の受験は認めません。

なお、すでにどちらかの部門に合格している場合は受験できません。下記の受験資格に注意してください。受験希望者は必要書類をそえて期日までに出席してください。

記

試験の期日	平成 21 年 8 月 21 日（金）筆記試験 8 月 22 日（土）口答試験
試験の場所	東京都内
試験の内容	1) 放射線診断学 2) 放射線治療学 3) 放射線管理 1), 2) に含む
試験の方法	口答試問および症例を中心とした筆記試験（第 17 回平成 20 年 8 月 22 日実施の筆記試験問題は学会ホームページに掲載されています。）
受験手続	出願開始 平成 21 年 4 月 6 日（月） 締 切 平成 21 年 5 月 15 日（金）必着

◎ 受験を希望される方は、返信用封筒（A4 サイズの封筒）に 140 円切手（二次願書と表記し）を貼り、自分の宛先（住所・氏名）を記入して学会本部に申し込めば、必要書類を送付します。

◎ 認定試験の受験資格

認定試験は、学会の会員で、次の各号に該当するものでなければ受験することができない。

- (1) 日本国の医師免許を有すること。
- (2) 医師法（昭和 23 年法律 201 号）第 3 条および第 4 条の規定に該当しないこと。
- (3) 一次試験あるいは認定医試験合格者で、その後 2 年（24 ヶ月）は学会が認定した修練機関あるいは協力機関において、診断・核医学または治療を研修したもの。
- (4) 診断・核医学の試験受験者は、①日本医学放射線学会雑誌または Japanese Journal of Radiology（旧 Radiation Medicine）誌への投稿論文（主著者）、②放射線画像データ管理システム（日本医学放射線学会ホームページからアクセス）に一例の症例登録（登録期限 7 月末日）、のいずれかを必要とします。

◎ 出願に当たっての質問は、書面で専門医制度委員会に問い合わせてください。

◎ 学会本部：〒113-0033 東京都文京区本郷 5 丁目 1 番 16 号

NP-II ビル 3 階

社団法人 日本医学放射線学会

医学物理士認定更新について

理事長 大友 邦
医学物理士委員会委員長 山田 章吾

- I. かねてより検討を進めてまいりました医学物理士認定事業ですが、この度、日本医学放射線学会および日本医学物理学会両理事会の議を経て新たに医学物理士認定機構を立ち上げ、医学物理士認定機構にて行うこととなりました。医学物理士の認定、更新および教育事業などは医学物理士認定機構が引き継ぐこととなります。
- II. 医学物理士認定機構の定款および更新手続きなどにつきましては、追って当学会ホームページでお知らせいたします。